

製品名: TUBA1B ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21467**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:50kD;Observed MW:50kD

抗原情報

遺伝子名	TUBA1B
別名	Tubulin alpha-1B chain;Alpha-tubulin ubiquitous;Tubulin K-alpha-1;Tubulin alpha-ubiquitous chain;
遺伝子 ID	7277.0
SwissProt ID	P68363
免疫原	ヒト TUBA1B の合成ペプチド

背景

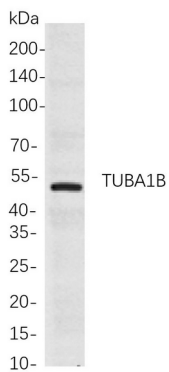
細胞局在: 細胞質。機能: チューブリンは微小管の主要構成分子である。2 モルの GTP を、β 鎖の交換可能部位と α 鎖の非交換可能

部位にそれぞれ結合する。、PTM: チューブリンチロシンカルボキシペプチダーゼ (TTCP) とチューブリンチロシンリガーゼ (TTL) という酵素によって、C末端チロシン残基が周期的に除去され、再び付加されるチロシン化/脱チロシン化サイクルを受ける。、類似性: チューブリンファミリーに属する。、サブユニット: α 鎖と β 鎖の二量体。、

研究分野

-

画像データ



TUBA1B ウサギ mAb を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。